

誠心誠意、政策で。

この3年間、外務副大臣として
ダッカテロ事件現地本部長を務めたほか、
北朝鮮問題への対応や、中国・韓国との関係改善も含めた、
「平和を創る外交」を推進してきました。

その中で、資源のない日本が戦争の爪痕から立ち直り、
国際舞台に復帰できた原動力は、教育であることを再認識しました。
誰もが同じスタートラインに立てるよう「幼児教育を無償化」します。

政治はゲームではありません。身勝手な政治家が横行する今、
「誠心誠意、政策で」、これからも愚直に取り組みます。

私の取り柄は「政策」と「行動」。

 自民党公認
衆議院議員候補

きはらせいじ

木原誠二

比例代表も自民党へ

きはらせいじ

検索



頒布責任者／川上昌克 東村山市栄町2-28-2 久米川武蔵ビル1階

印刷社／(株)ジーオージェイオー 渋谷区渋谷1-3-18

景気回復&健康長寿社会作り

木原誠二の
理念

自分さえよければ
いいは
許せない

自ら汗を流して
なんぼ

真面目の
どこが悪い

アベノミクスにより 着実に成果!

- 名目GDPは過去最高の543兆円
- 企業収益も過去最高の75.0兆円
- 雇用者数は、200万人の増、
正規雇用者も22万人増
- 有効求人倍率は1.52%、
史上初めて正社員も1倍超え。



一方で、実感に乏しい。 そこには、 大きな壁=超少子高齢社会

- 少子高齢化により、労働力の減少、消費の縮小。
- 併せて、健康長寿大国実現には、
支え手の若い世代の元気が不可欠。
- その若い世代は、長引いたデフレで疲弊
- 今こそ、超少子高齢問題を突破するとき。



生産性革命 ~民間主導イノベーション~

- 税制・規制緩和で企業の内部留保
等を設備投資や人材投資へ振り向け。
- 中小・小規模事業者の事業承継を
後押しする税制を推進
- 「力よりアイデア」の時代、生産性
向上のため女性活躍を推進。
- 長時間労働是正を通じた労働生産性の向上。



人づくり革命 ~幼児教育・保育無償化等~

- 幼児教育・保育の無償化を2020年までに一気に
実現、32万人分の保育の受け皿を整備。
- 真に支援が必要な家庭の子供達に対し、高等教育の
無償化のため、給付型奨学金や授業料減免措置を
大幅に拡充。
- これらの措置により若者も高齢者もカバーする
「全世代型社会保障制度」を構築。

木原誠二の政治の原点

それは「お婆ちゃん」の教え ~平和を愛し、経済で世界に貢献する国作り~

私の母方の祖母は、先の大戦で、第二人(私にとっては大叔父)をレイテ沖で失い、残された家族を支えて、戦後大変な苦勞をしました。
そして、世代を跨いでようやく生まれた跡継ぎの私を大切に育ててくれました。
祖母の口癖は、「尊い犠牲の上にある日本の平和と繁栄を守りなさい」、「平和と繁栄は当たり前には存在するのではなく、努力しなければ守れない」でした。
グローバル化が進み、それぞれの国柄が益々問われる時代になる中、日本は、今後とも、平和を愛し、経済で世界に貢献し尊敬される国として発展していかなければなりません。



詳しくは、

検索



<http://www.kiharaseiji.com>

木原誠二 事務所

〒189-0013 東村山市栄町2-28-2 久米川武蔵ビル1階
TEL. 042-392-4105 FAX. 042-392-4106



木原誠二 プロフィール

前外務大臣政務官。財政・金融全般、外交政策、社会保障・
行革、都市農業など幅広く活動を展開。1970年6月東京生まれ。
私立武蔵高校、東京大学法学部、ロンドン大学LSE修士卒業。
平成5年大蔵省入省。平成17年9月衆議院初当選。
著書に「英国大蔵省から見た日本」(文春新書)